

# ITスキル標準の現況と 今後の方向について

—導入意義と浸透に向けての取組み



2004年12月15日  
特定非営利活動法人  
ITSSユーザー協会  
専務理事  
高橋 秀典



## Agenda



- はじめに ITSSユーザー協会について
- I ITスキル標準を取り巻く状況
- II 今後の方向性とITSSユーザー協会の活動
- III 各エリアでITスキル標準を推進される  
皆様からのコメント  
-Video-

# ITSSユーザー協会の位置づけ



# ITSSユーザー協会:会員一覧 2004/11/30現在 合計: 143会員(97社46名)



- 理事(12社、2名):
  - 東海大学教授 唐津 一、東京都立科学技術大学学長 石島 辰太郎、NECソフト、富士通、日立システムアンドサービス、シーエーシー、シスコシステムズ、コンピュータ・アソシエイツ、日本オラクル、松下電器産業、日立電子サービス、アイ・ティ・イノベーション、マイクロソフト、スキルスタンダード研究所
- 正会員(45社、21名):
  - CSK、NEC(日本電気)、NTTソフトウェア、住商情報システム、TIS、NECシステムテクノロジー、NECフィールディング、日本電子計算、セントラル・コンピュータ・サービス、オーガス総研、グローバル・ナレッジ・ネットワーク、ソフトサーチセンター、クロスヘッド、アデコ、クイック、スタッフサービス、パソナテック、リクルートスタッフィング、ネクストエデュケーションリンク、コメット、GRCソリューションズ、プロファイルキャリア、富士通ラーニングメディア、ザ・ネット、日立インフォメーションアカデミー、東芝情報システム、テクノブレン、大塚商会、ジェイテックスマネジメントセンター、伊藤忠テクノサイエンス、システムテクノロジーアイ、日立製作所、インフォテリア、プロソフトトレーニングジャパン、佐川コンピュータ・システム、ケンソフト、アール・プロメトリック、TAC、エヌ・アイ・エス、山形県オープンシステム研究会、サン・マイクロシステムズ、ネットマークス、富士通サポート&サービス、日立ソフト、アイテック
- 準会員(42社、22名):
  - アルゴ21、アルゴエデュケーションサービス、河合塾、東芝ソリューション、日本トラフィックコンピューターセンター、インテリジェンス、クラボウ(倉敷紡績)、ナショナル・コンピュータ・システムズ・ジャパン(ピアソンVUE)、日立SC、ジェムコ日本経営、エヌシーエス、YCC情報システム、マーキュリー・インタラクティブ・ジャパン、ユーフィット、富士ゼロックス総合教育研究所、電話放送局、日本インフォメーション、京セラコミュニケーションシステム、ソフトウェア・サイエンス、携保ジャパン・システムソリューション、バネッセコーポレーション、日本フィッツ、オーイーシー、リコーシステム開発、グローバルフォーカス、東芝プロセスソフトウェア、アシスト、NTTコムウェア・ピリングソリューション、パソナキャリア、NTTコムウェア、エヌエスアンドアイ・システムサービス、セック、住友化学システムサービス、みずほ情報総研、日本事務器、NTTデータユニバーシティ、テブシステムズ、システムインフィニティ、エヌ・ティ・ティ・テレソナント、オイコス
- 後援・支援団体:
  - 経済産業省、情報処理推進機構(IPA)、情報サービス産業協会(JISA)、高度IT人材アカデミー(AIP)、日経ITプロフェッショナル、UMLモデリング推進協議会(UMTP-Japan)、日本オフィスオートメーション協会

## ITSSユーザー協会の活動方針



### ITスキル標準の実践的普及



### 日本のIT技術者のあり方を変える

1. 人材育成支援のためのシステム構築と、企業への実践導入を推進。
2. 人材スキルに関する問題意識の共有、課題分析～改善策検討・提案などの活動を通し、関連する様々な問題の解決に努める。
3. IT業界の人材に求められる様々なスキル項目や、キャリアパスについて、ITスキル標準に基づいた参照モデルをデータベース化するとともに、活用を支援するツール(SSI-ITSS)を提供する。
4. ITスキル標準に基づいたアセスメント手法を確立し、ITスキル標準導入や、スキル評価コンサルティングを実施するための研究・開発を行う。併せて、スキルアセッサーの養成・支援体制を確立する。
5. ITスキル標準に基づいて研修とスキルの相関関係を明確にした指針を作成することで、企業の効果的な研修の選定や研修専門機関によるITスキル標準の活用を促進する。

## 2004年度 活動実績



2004年度	内容
2月	関西地区説明会 w/経済産業省、ITスキル標準センター 東京都にNPO認証申請
3月～6月	福岡、静岡、山形 / ITSSUG講演
5月21日	ITSSUG NPO法人登記 完了
6月14日	理事会、臨時総会 ・NPO法人化のご報告 記念セミナー開催 ・東京大学 坂村健教授(ITSSUG顧問)
7月	名古屋地区説明会 w/経済産業省、ITスキル標準センター
9月29日	部会/WG 中間成果報告会 (会員限定)
9月～12月	北海道大学、北海道経済産業局、琉球大学、関西SP21、埼玉県 / ITSSUG講演
11月	スキル管理システムSSI-ITSSのASP事業スタート (日立製作所、佐川コンピュータ・システム、クイック、エス・アイ・エス)
12月15日	ITSSユーザーズ・カンファレンス 1周年記念イベント

## I ITスキル標準をとりまく状況



### ○ アジアの脅威

中国、インド、ベトナム... 産官学が連携したIT人材育成  
国内IT系企業8,000社、ITエンジニア550,000人  
このままの継続があり得るか？

### ○ IT系企業の取り組み

首都圏中心、情報不足の地方  
経営者・推進者の理解不足、安易な取組み  
ITエンジニア個人にも危機感なし？  
現場経験のある深く理解した推進者が登場、徐々に光明も

### ○ エンドユーザー企業

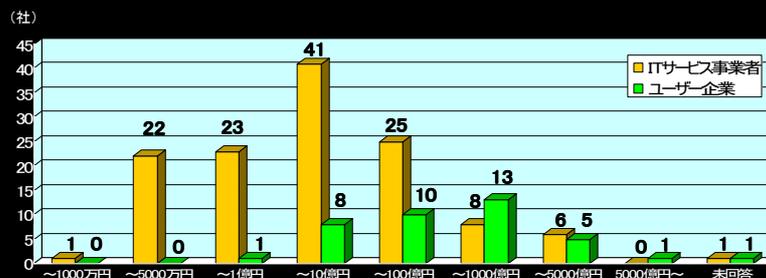
まだ傍観者？  
積極派のリーダー企業も出現

## IPA調査(1)



### 「平成16年度 ITスキル標準活用実態調査結果」

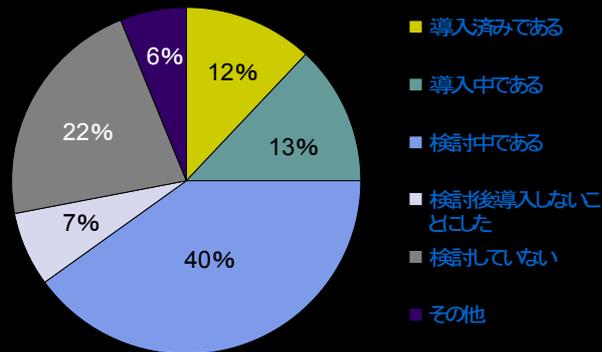
- ・調査対象・アンケート数  
ITスキル標準に関心を持つと考えられる企業166社より回答
- ・企業分類  
ITサービス事業者: 127企業 ユーザー企業: 39企業
- ・企業規模(資本金別)



## IPA調査(2)



### ITスキル標準導入状況

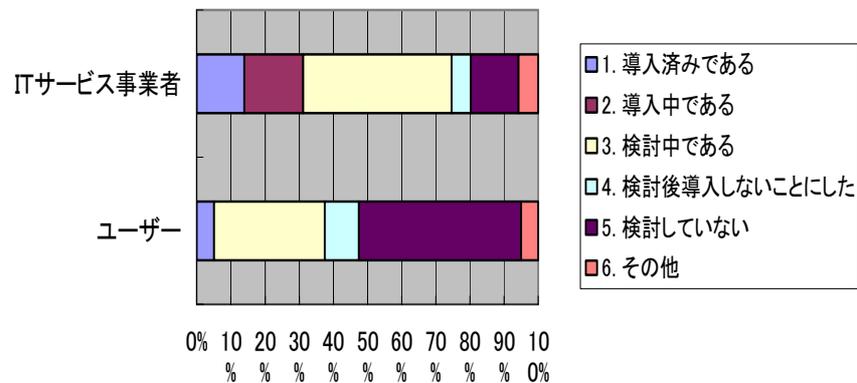


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(3)



### 導入状況 (ITサービス事業者vsユーザー)

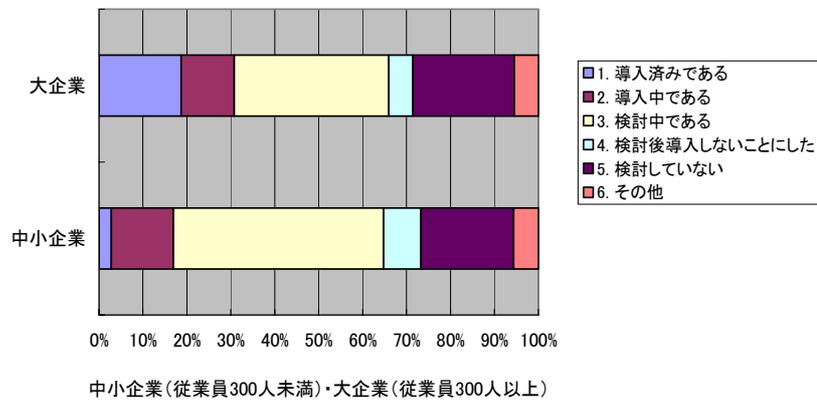


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(4)



導入状況(中小企業vs大企業)

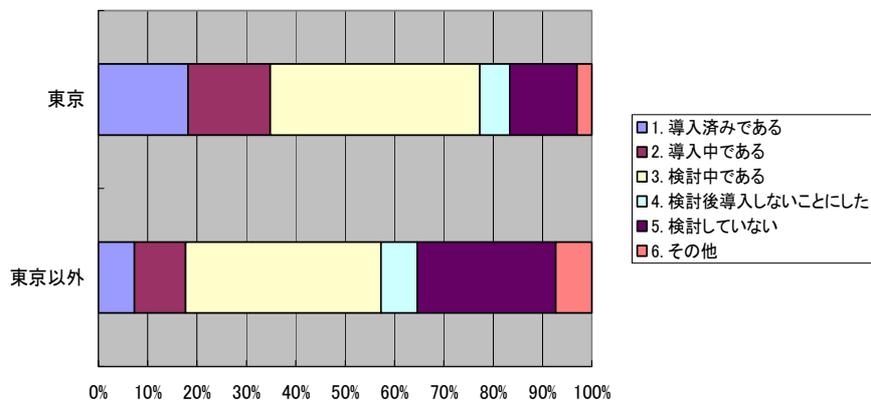


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(5)



導入状況(東京vs東京以外)

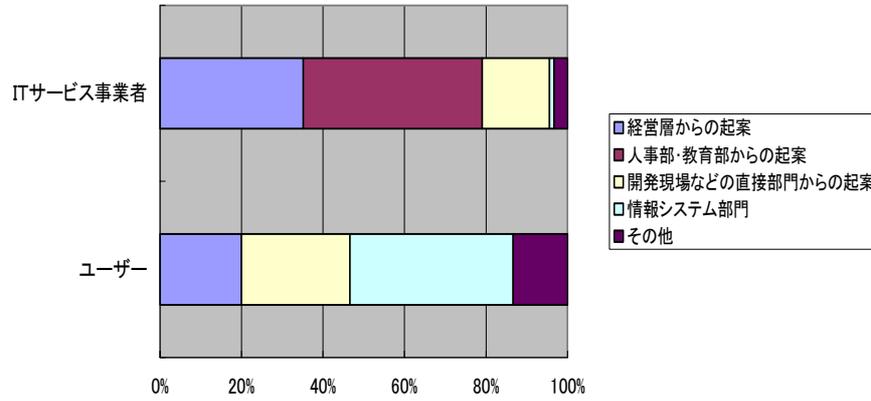


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(6)



ITスキル標準の導入動機(ITサービス事業者vsユーザー)

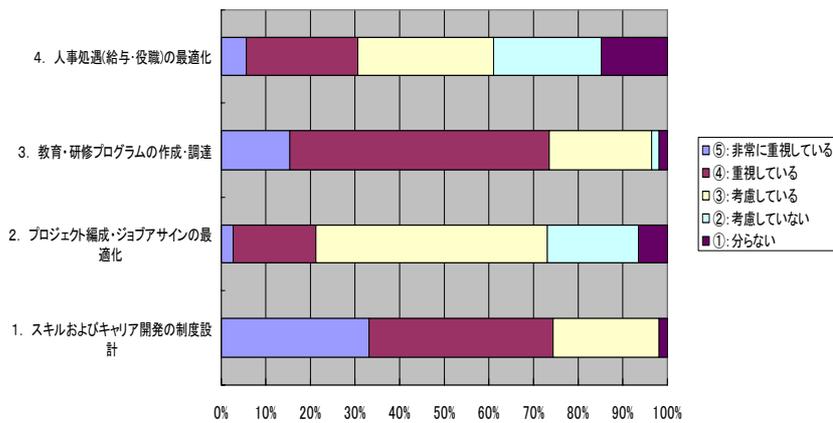


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(7)



導入目的の重視項目

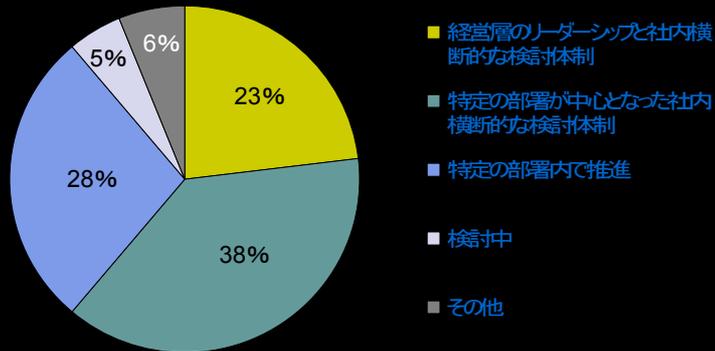


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(8)



### ITスキル標準導入決定後の推進体制

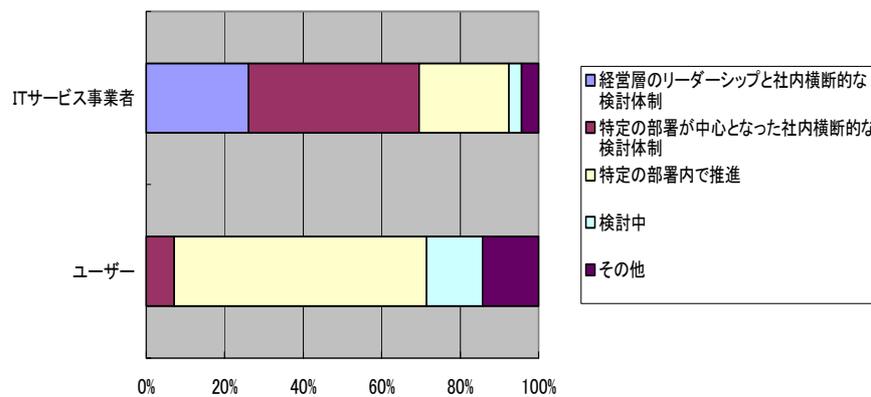


引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(9)

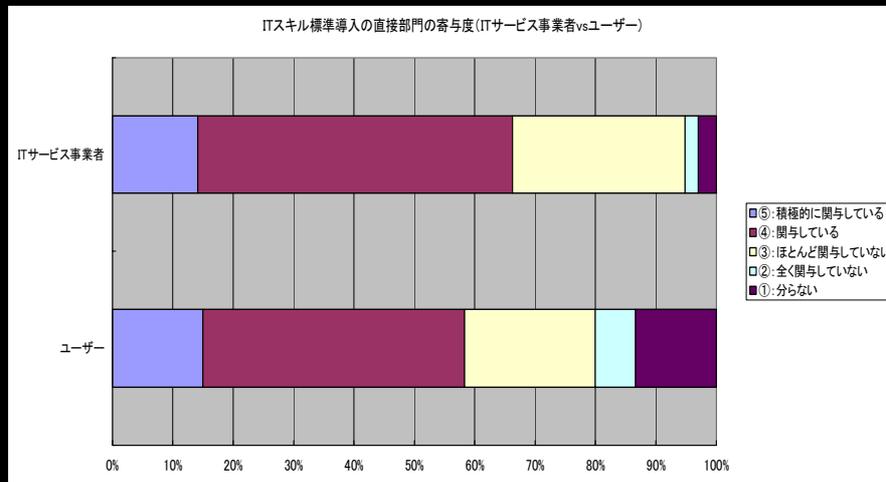


### 導入決定後の推進体制(ITサービス事業者vsユーザー)



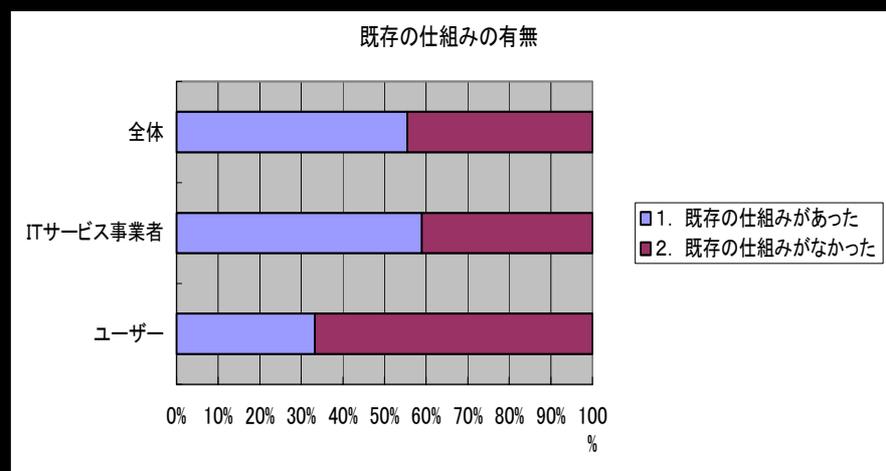
引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(10)



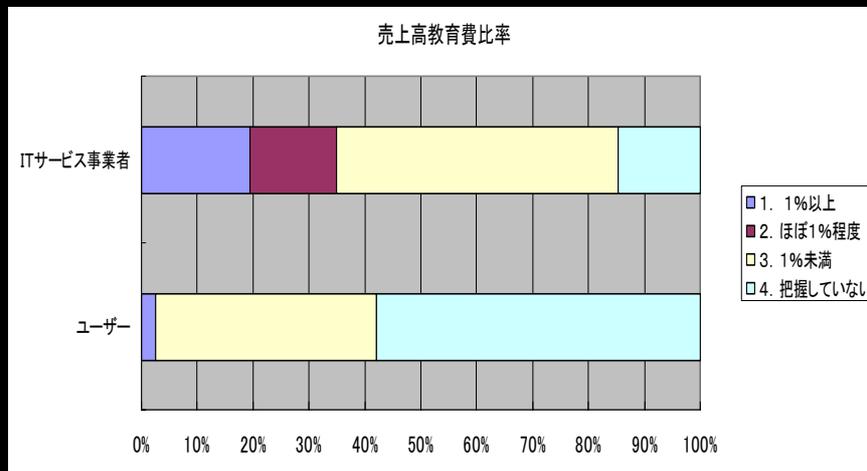
引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(11)



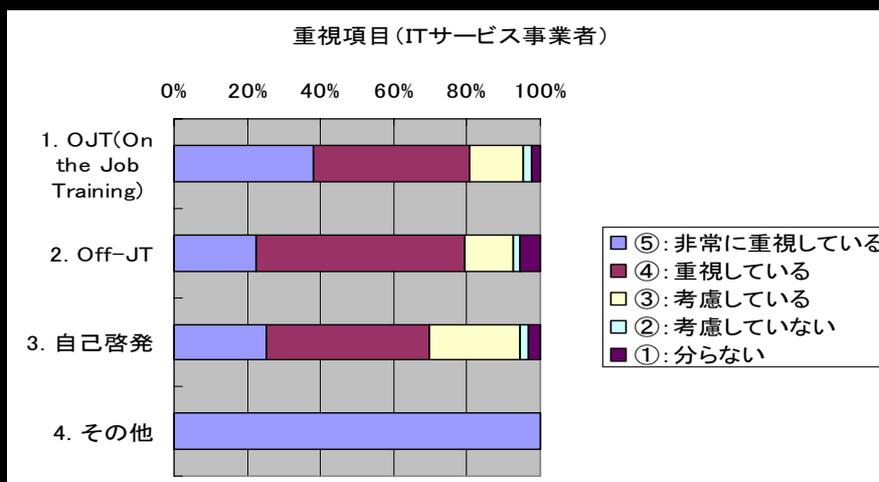
引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(12)



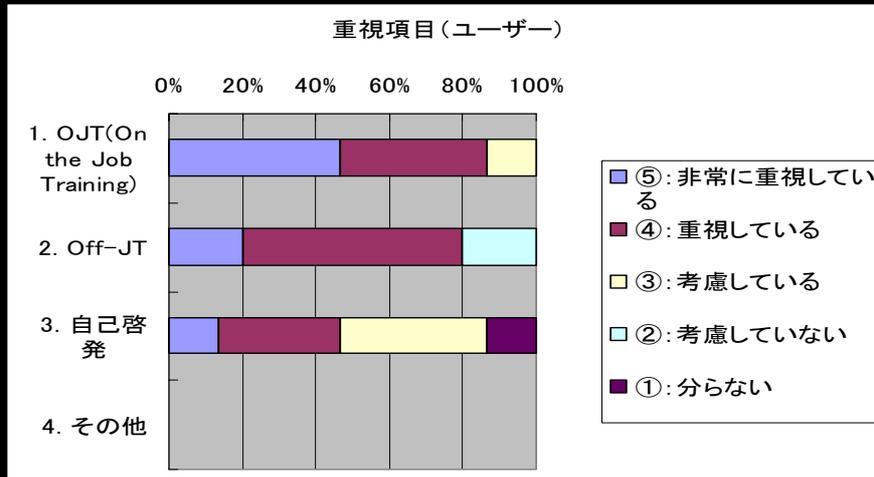
引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(13)



引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

## IPA調査(14)



引用:「平成16年ITスキル標準活用実態調査結果」

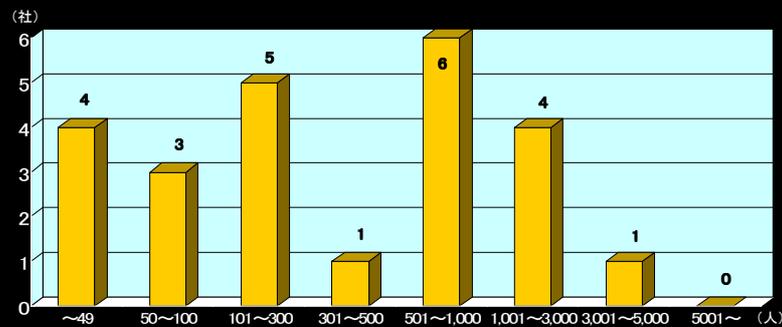
## ITSSUG調査(1)



### 「ITSSユーザー協会 アンケート」

•調査対象・アンケート数  
新規入会ITSSユーザー協会会員24社から回答

•企業規模(従業員別)

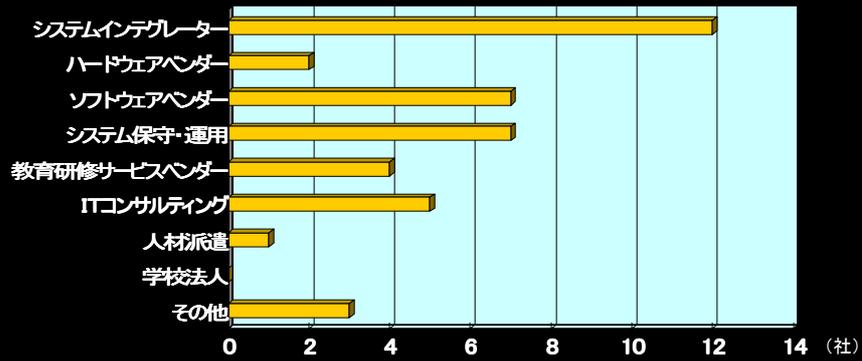


## ITSSUG調査(2)



### 「ITSSユーザー協会 アンケート」

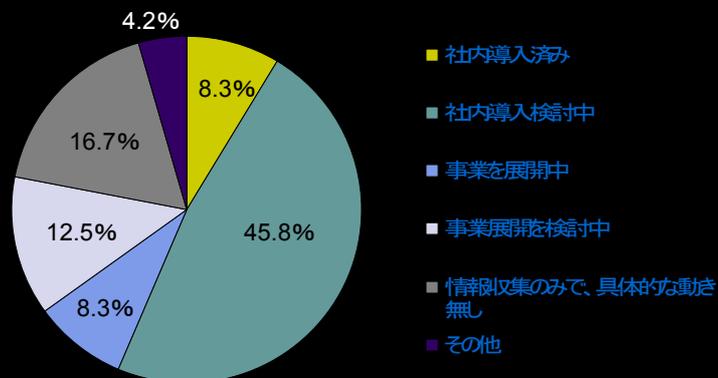
・主要業務(複数回答可)



## ITSSUG調査(3)



### ITスキル標準への取り組み状況は？

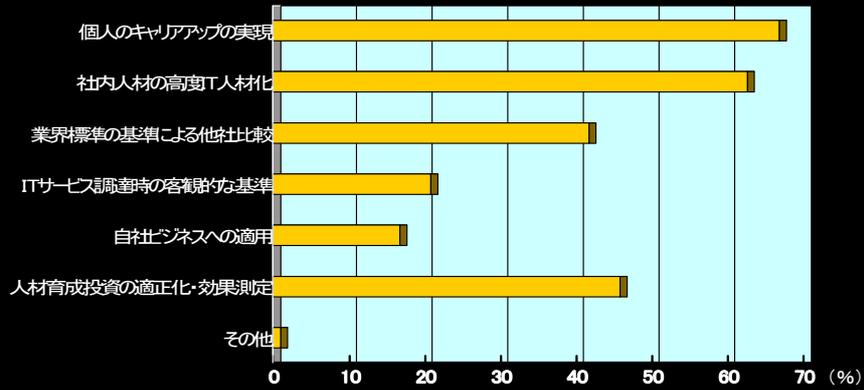


ITSSユーザー協会アンケートより

## ITSSUG調査(4)



### ITスキル標準の活用は何を期待？(複数回答可)

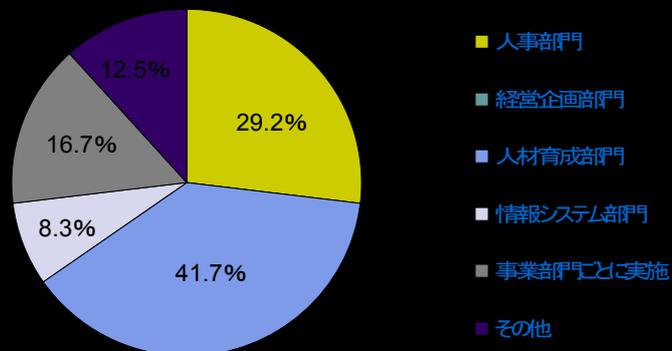


ITSSユーザー協会アンケートより

## ITSSUG調査(5)



### IT人材育成を担う主な部門は？



ITSSユーザー協会アンケートより

## 傾向



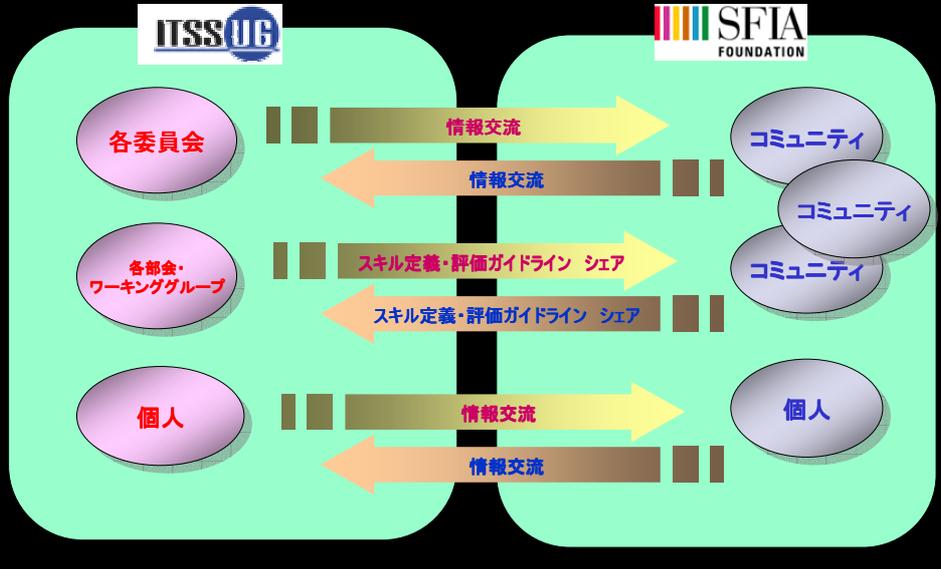
- 首都圏中心
- 大企業中心
- ITサービス事業者中心
- 人事制度、ジョブアサインよりも人材育成中心
- 導入のイニシアチブについて  
ITサービス事業者は経営層、もしくは人事・教育部門  
ユーザーは現場主体

## 今後の方向性とITSSユーザー協会の活動



- 人材育成の基準が変化  
個別企業の判断に基づいた教育のみで現場に出す事が一般的であり、後進育成もOJTが中心。  
共通指標に基づいたITプロフェッショナルを育成し、ITサービスの質の向上を目指す。
- SFIAとの連携  
相互の事例研究や実証研究など、失敗しない導入の推進。
- キーワードは「調達」  
ITベンダーとエンドユーザー、ITベンダー間、企業と大学など
- エンドユーザー企業の動向

## SFIAとの連携



## ITスキル標準の次のキーワード: 「調達」



### IT技術者の調達基準

#### 企業

企業戦略の具現化  
組織体制  
組織能力  
育成計画  
採用計画  
人事制度

#### プロジェクト

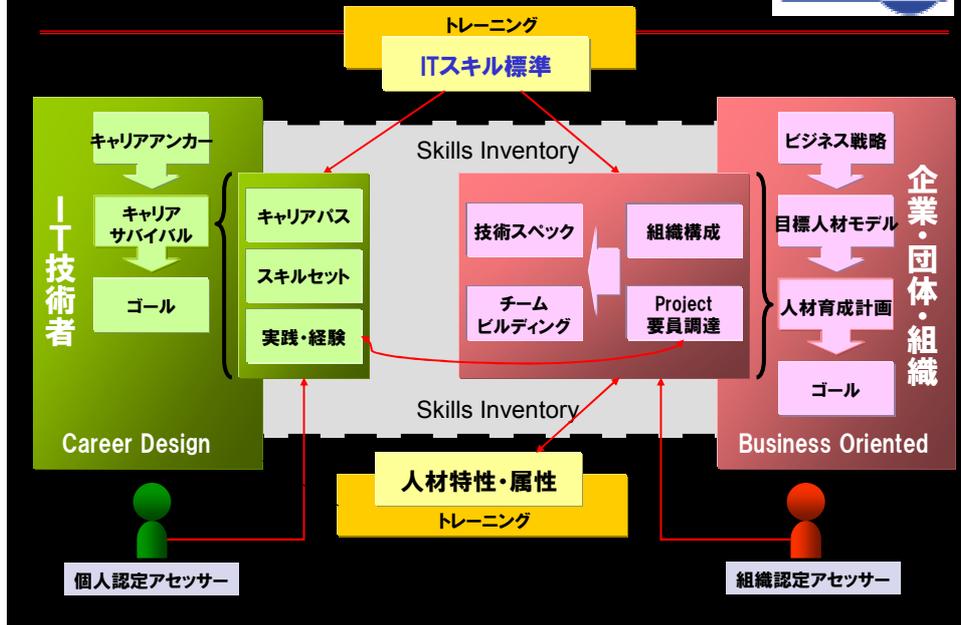
プロジェクト要員調達  
プロジェクト期間  
プロジェクト構成  
パートナー構成  
運営方針

#### エンドユー

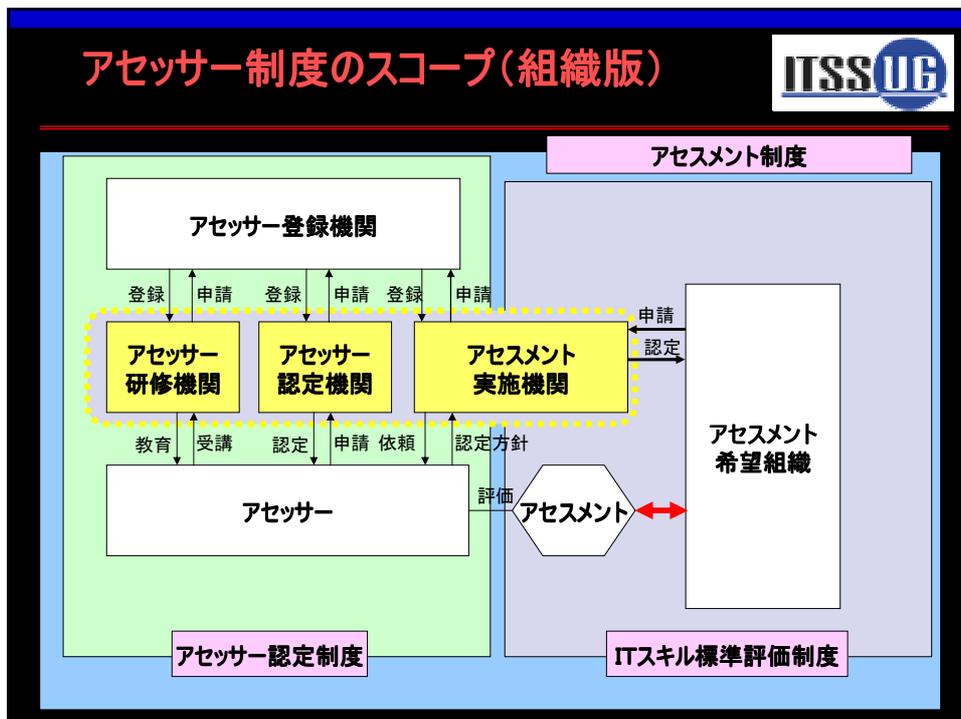
要員調達  
システム調達  
調達価格の適正化

ITスキル標準の実践的普及、ITプロフェッショナルの育成へ

# 「調達」のための認定制度の考え方



# アセッサー制度のスコープ(組織版)



## エンドユーザー企業の取り組み



- ・ 「調達」

- 適正化→可視化
- コストダウン

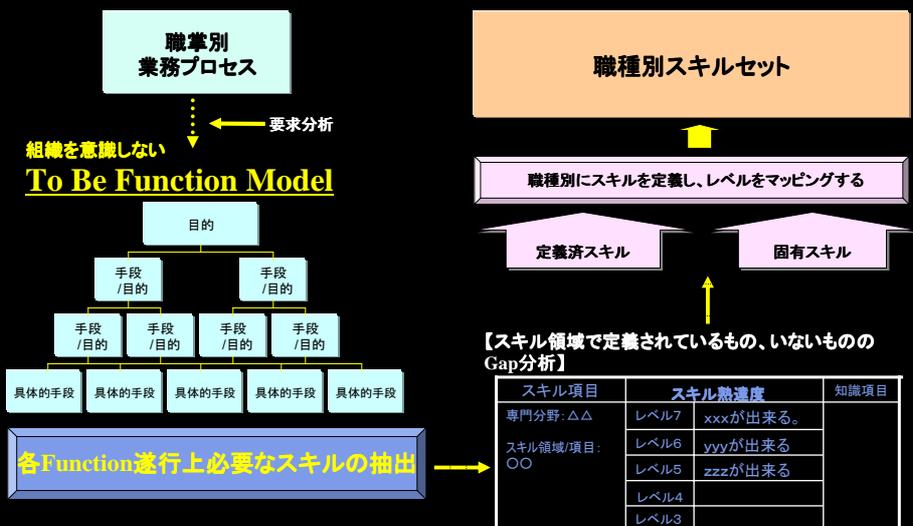
- ・ IT部門

ITを推進する部門は、企業の戦略部門

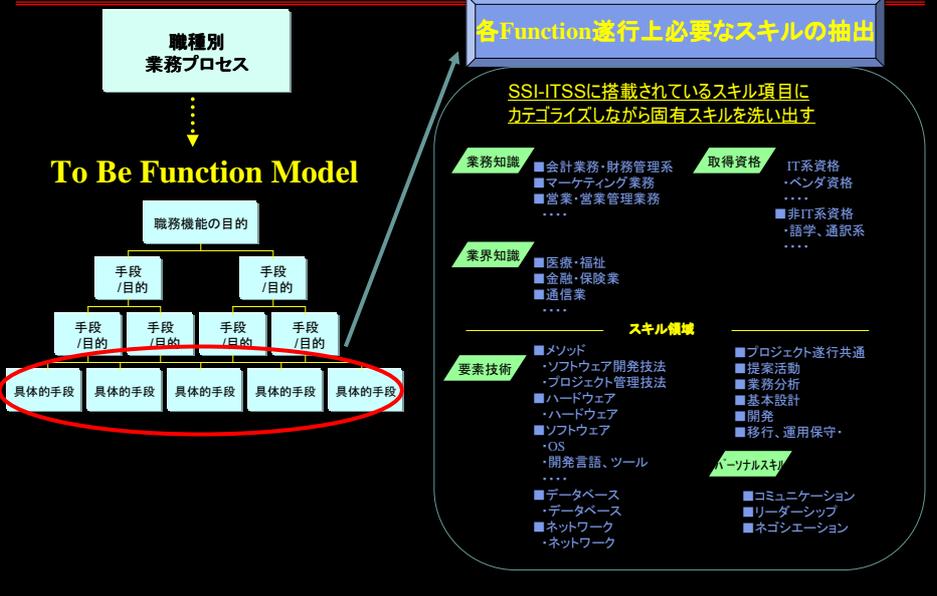
- 社員のモチベーションアップ
- 社員のTo Be Skill、Career Pathの可視化
- Goalを明確にした育成Planの策定と実施

## 実例：ファイザー殿

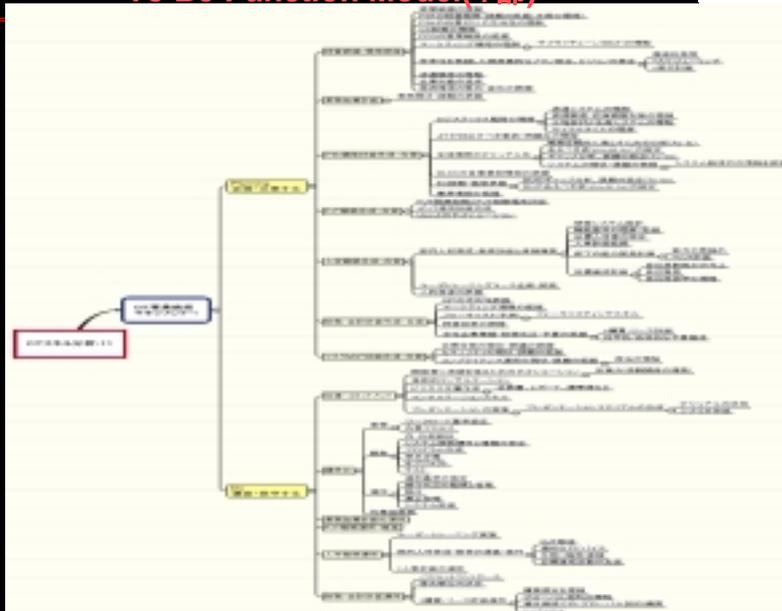
### ITスキル標準導入Consulting

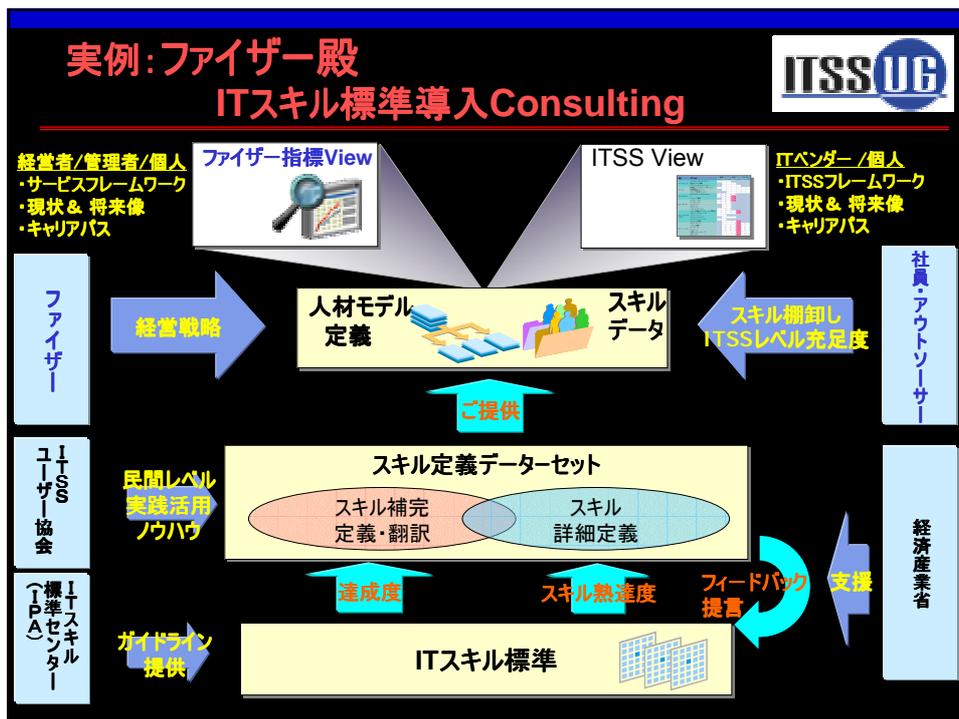


# 実例:ファイザー殿 ITスキル標準導入Consulting



# 実例:ファイザー殿 ITスキル標準導入Consulting To Be Function Model(1部)

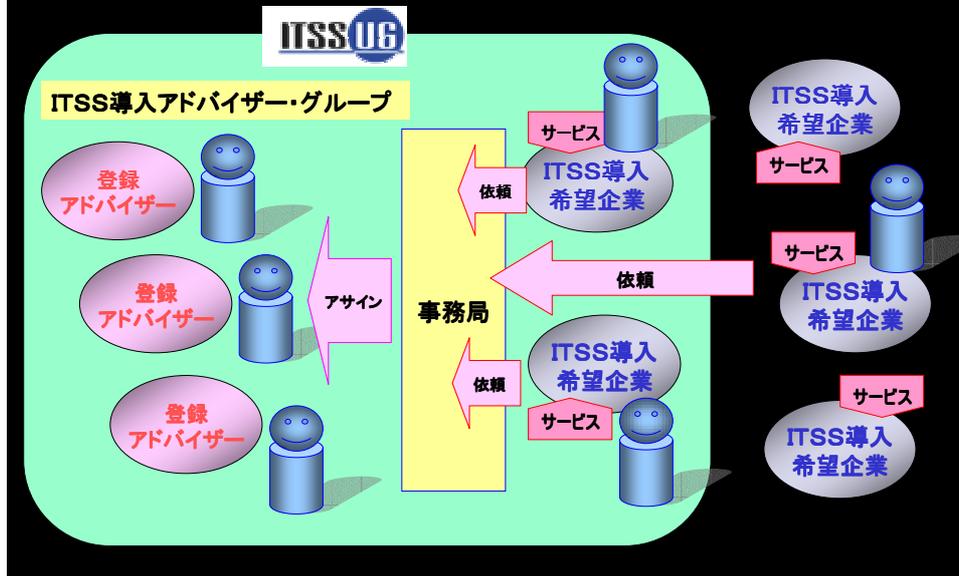




## 実例：ファイザー殿 スキル・フレームワーク

職掌	専門分野	Entry	Advanced		Expert		合計		
		Level1	Level2	Level3	Level4	Level5		Level6	
Business Analysis	Strategic Planning	—	*	—	*	—	*	—	*
	Finance	—	*	—	*	—	*	—	*
	Program Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Human Resources	—	*	—	*	—	*	—	*
	Education	—	*	—	*	—	*	—	*
End User Service	Marketing&Communication	—	*	—	*	—	*	—	*
	Call Center Service	—	*	—	*	—	*	—	*
	Onsite Service	—	*	—	*	—	*	—	*
	Web Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Desktop Management	—	*	—	*	—	*	—	*
Network Service	End User Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	WAN Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	LAN Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Conferencing Services Mgt	—	*	—	*	—	*	—	*
	External Connectivity Services	—	*	—	*	—	*	—	*
Messaging	Mot	—	*	—	*	—	*	—	*
	Network Security	—	*	—	*	—	*	—	*
	Network Portfolio Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Voice	—	*	—	*	—	*	—	*
	Messaging	—	*	—	*	—	*	—	*
Data Center Operation	Directory	—	*	—	*	—	*	—	*
	Database Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Storage Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Platform Management	—	*	—	*	—	*	—	*
Compliance and Security	Facility Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Venue Qualification	—	*	—	*	—	*	—	*
	Regulatory Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	Risk Management	—	*	—	*	—	*	—	*
	合計	—	*	—	*	—	*	—	*
職掌	専門分野	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6		

## ITSS導入アドバイザー制度



## ITSS導入アドバイザー制度



○開始時期 2005年2月

○費用負担 ITSSユーザー協会 10,000円/日  
 (予定) 依頼企業 10,000円/日 + 交通費など

登録アドバイザー(12月現在)



(株)クイック  
樽谷 謙二氏



(株)パソナテック  
加藤 直樹氏



好川技術士事務所  
好川 哲人氏

## ITSS導入アドバイザー制度



登録アドバイザー(12月現在)



(株)アイ・ティ・イノベーション  
林 衛氏



(株)スキルスタンダード研究所  
高橋 秀典

## Ⅲ 各エリアでITスキル標準を 推進される皆様からのコメント



### —Video—

- ・経済産業省 平山様
- ・慶應義塾大学 大岩教授
- ・ファイザー株式会社 内田様、山光様



## GOAL



### ○ ITスキル標準を正しく導入すれば

- 企業  
企業戦略に沿った人材モデルを設定でき、  
効果的な育成Planを策定することができる。
- ITエンジニア個人  
自らの価値を知ることができ、Goalを明確に  
したキャリアデザインができる。  
モチベーション・アップでエンジニアを元気に!



ご清聴ありがとうございました。

## お問合せ先



特定非営利活動法人ITSSユーザー協会

Tel: 03-5212-6501

FAX: 03-5212-6503

URL: <http://www.itssug.org>

〒102-0093

東京都千代田区平河町1-7-20 平河町ビル9階

E-Mail: [contact@itssug.org](mailto:contact@itssug.org)